

事業番号	09 04 20	事業改善シート（27年度実施事業分）			■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検	
事業名	自給飼料増産対策事業				担当課	部局	農政部		
						課・室	園芸畜産課		
総合5か年計画	プロジェクト				E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp			
	施策の総合的展開	1-3夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			実施期間	H21 ~			

1 事業の概要

目指す姿	輸入飼料に依存しすぎない畜産経営を目指し、栄養価の高い県オリジナル品種の作付けや飼料用稲の活用により、自給飼料の増産を推進し、飼料高騰に負けない畜産経営を確立する。
------	--

現状（予算編成時）	○輸入飼料価格の高止まりにより、畜産の経営費に占める飼料費の割合が増大している。 ○また、畜産物の販売価格は横ばいのため、飼料コストのアップが畜産経営を圧迫し、農家所得を減少させている。
-----------	--

県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】
	県民との協働による実施：実施は困難	第2期長野県食と農業農村振興計画（自給飼料増産プロジェクト） 県が、国庫事業の活用推進を図りながら、事業を進めることが効果的である。

成果目標・事業内容	① 成果目標（H27）				
	自給飼料を増産するため、次の取組を行う。 ○県オリジナル飼料作物モデルほ場の設置（県下4箇所） ○県オリジナル品種の作付拡大（20ha） ○飼料用稲の作付拡大（20ha）				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H27実施内容	H26 (当初)	H27 (要求) (予算案)
推進事業	直接	①自給飼料増産推進会議の開催 ②モデルほ場の設置 ③飼料づくりコーディネーターの設置	2,890	2,845	
合計			2,890	2,845 0	

事業コスト	分(単位:千円)						成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越						項目	H26末 (見込)	H27			H28 目標
		当初予算	8,446	11,669	2,890	2,845	目標			成果	達成状況		
		補正予算		-3,896									
		合計(A)	8,446	7,773	2,890	2,845	0						
	Aの財源	一般財源	1,998	4,354	1,601	1,601		モデルほ場の設置	4箇所	4箇所			
		県債						県オリジナル品種の作付拡大	48ha	20ha			
		国庫支出金		2,730				飼料用稲の作付拡大	86ha	20ha			
		その他	6,448	689	1,289	1,244	0						
	ト	決算額(B)	7,552	7,510									
概算人件費	職員数(人)	0.25	0.30	0.30	0.30								
	概算人件費(C)	2,065	2,477	2,477	2,477	0							
	概算事業費(B(A)+C)	9,617	9,987	5,367	5,322	0							

指摘事項等への対応	(指摘事項等)	(対応)
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

要求からの主な変更点	
------------	--